



横浜国際協力センター30周年 記念イベント

2021年7月20日

川口 才文
ITTO 財務担当官



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS
17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD



— GLOBAL —
FOREST
— GOALS —

国際熱帯木材機関(ITTO)



国際熱帯木材機関（ITTO）



国際熱帯木材機関（ITTO）は熱帯林の保全と持続可能な経営そして持続的に管理され合法的に収穫された熱帯木材の貿易拡大と多角化を促進している政府間組織である。

国際熱帯木材協定(ITTA)に基づき1986年に横浜に本部が設置されました。



主な取り組み

- プロジェクト、調査、研修などの活動
- ガイドラインや基準・指標の作成
- 統計の収集、分析、提供
- 加盟国の人材育成支援

ITTO加盟国（74か国）

全世界の熱帯林の8割、熱帯木材貿易の9割を占める



Consuming countries (38):

Albania, Australia, China,

European Union: Austria, Belgium, Bulgaria, Croatia, Cyprus, Czech Republic, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Hungary, Ireland, Italy, Latvia, Lithuania, Luxembourg, Malta, Netherlands, Poland, Portugal, Romania, Slovakia, Slovenia, Spain, Sweden, United Kingdom

Japan, New Zealand, Norway, Republic of Korea, Switzerland,
United States of America

Asia & Pacific (10):

Cambodia

Fiji

India

Indonesia

Malaysia

Myanmar

Papua New Guinea

Philippines

Thailand

Vietnam

Latin America (13):

Brazil

Colombia

Costa Rica

Ecuador

Guatemala

Guyana

Honduras

Mexico

Panama

Peru

Suriname

Trinidad and Tobago

Venezuela

Africa (13):

Benin

Cameroon

C.A.R.

Congo

Cote d'Ivoire

Democratic Republic of
the Congo

Gabon

Ghana

Liberia

Madagascar

Mali

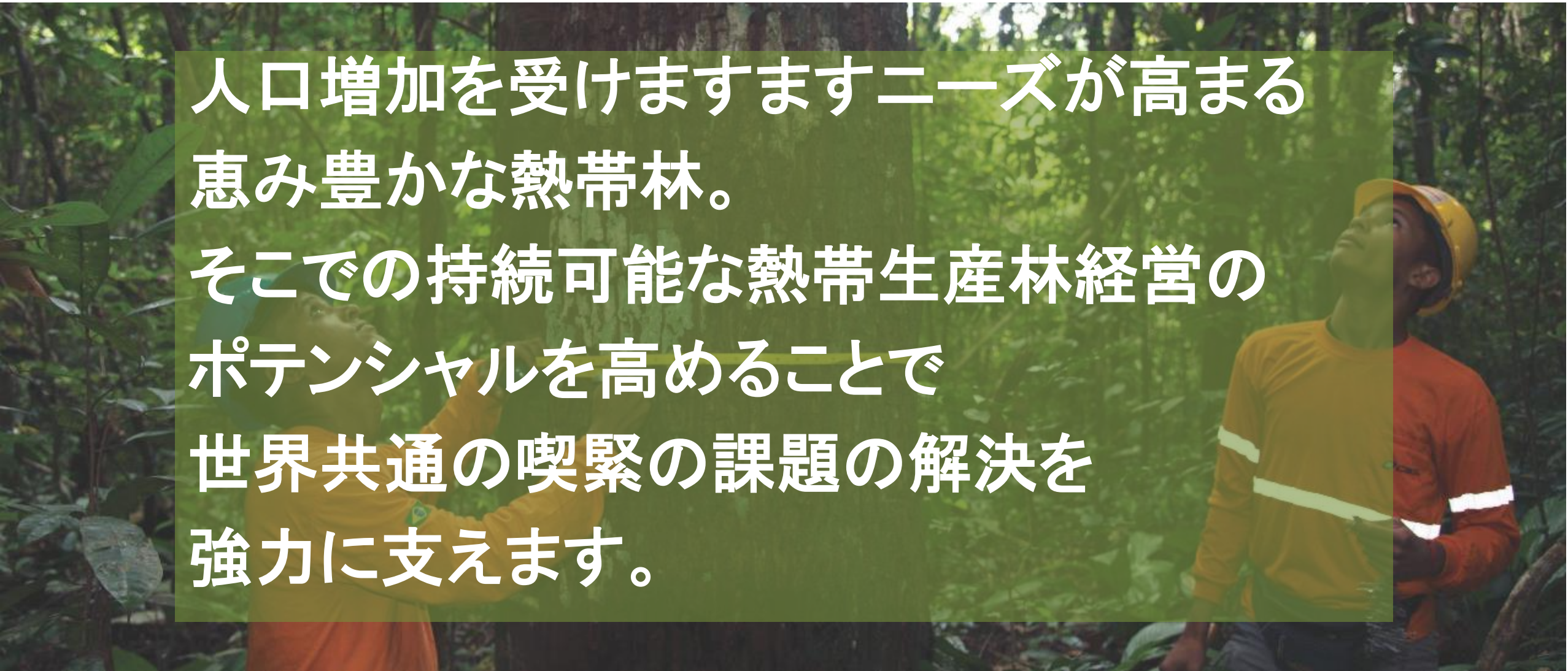
Mozambique

Togo

SDGsの達成に向けたITTOの取組



人口増加を受けますますニーズが高まる
恵み豊かな熱帯林。
そこでの持続可能な熱帯生産林経営の
ポテンシャルを高めることで
世界共通の喫緊の課題の解決を
強力に支えます。



SDGsの達成に向けたITTOの取組



SDG 15: 陸の豊かさを守ろう



目標：陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。

15 陸の豊かさ
を守ろう



ITTOでは、

- 持続可能な熱帯林経営の推進
- 荒廃・劣化した森林の再生
- 生物多様性の保全
- 森林火災の防止対策等の取組を実施。



SDG 13: 気候変動に具体的な対策を

13 気候変動に
具体的な対策を



目標: 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

ITTOでは、

- 地球環境の面から保全価値の高い森林の保護
- 荒廃・劣化した森林の再生
- 気候変動に適応する森林の増加、森林火災の防止対策
- 炭素隔離を促し森林減少と劣化を食い止めるための生産林の経営と利用
- 「グリーンサプライチェーン」を通じた貿易の推進等の取組を実施

SDG 12: つくる責任つかう責任



目標: 持続可能な生産消費
形態を確保する

環境に負担をかける材料の代わりに、持続可能な森林経営から生産された木材製品を使用することは、経済、社会、環境に恩恵をもたらします。



ITTOでは、木材資源の責任ある生産と消費にも目を向け、

1. 民間企業の合法的で持続可能な木材供給・生産活動を支援
2. ワシントン条約への理解を促す中小企業のカンパニー能力開発を支援
3. 合法性を担保するための国レベルでの木材追跡システムの開発
4. 木材の合法的利用を保証するスキームの実施をモニターする、等の取組を実施。

SDG 1: 貧困をなくそう



目標: あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる

ITTOは、

- 持続可能な森林経営や木材産業の発展を通じた雇用機会の創出、持続的な収益の確保
- 劣化した土地を回復させ、木質エネルギーと木材生産を推進
- 地域社会が持続可能な方法で生産した木材製品などの輸出で収入を確保
- 「グリーンサプライチェーン」の確立、地域社会や中小企業の熱帯木材生産品の付加価値向上等に貢献する取組を実施



1 貧困をなくそう



SDG 5: ジェンダー平等を実現しよう



目標: ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う

- 多くの熱帯木材生産国では、女性が男性と同等の地位にあることが少ない。
- ITTOでは、ジェンダーガイドラインの作成し、女性のプロジェクトの意思決定への参画、権利の向上、所得の確保などに努めています。



SDG 2: 飢餓をゼロに



目標: 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。

- 持続可能な森林経営や荒廃地の再生は、気候変動がもたらす干ばつや異常気象の回避、土壌や水資源の保全による農業生産性の向上に貢献します。
- ITTOでは、アグロフォレストリーの実施も促進しています。

SDG 4: 質の高い教育をみんなに

目標: すべての人々への、包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

- 森林地域における安定した持続的な林業や木材産業の発展は、地域の税収を安定させ、公正で質の高い教育の普及に寄与します。
- ITTOでは、専門家の育成、政府の人材育成の支援を行うほか、
- 地域住民を対象に森林を持続的に利用することへの理解を深める教育も行っています。



4 質の高い教育を
みんなに



SDG 6: 安全な水とトイレをみんなに



目標: すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

6 安全な水とトイレ
を世界中に



- 森林の管理や再生によって山地や湿地の水源を保全することは、地域への安全で安価な水の供給を可能にし、衛生環境の改善をもたらします。
- ITTOのプロジェクトは、水資源の保全と地域への安定的な水の供給にも役立っています。

SDG 8: 働きがいも経済成長も



8

働きがいも
経済成長も



目標: 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する

熱帯木材生産国の林業や木材産業の発展は、従事者の生活環境の改善、経済成長の源となり、各国の経済の安定にも深く結びついています。



横浜市との主な取り組み



2年に1度、横浜市で国際会議を開催



横浜市の学校で出前講座や、
横浜国際フォーラム等のイベントへの参加





YouTube: ittosfm



Twitter: @itto_sfm



Instagram: itto_sfm



Facebook:
International Tropical
Timber Organization

どうもありがとう
ございました

www.itto.int

itto@itto.int